事例No.	3142
公表年度	R6
団体の属性	指定都市
団体名	兵庫県神戸市

事例区分	地域活性化

タグ	・副業・兼業活用

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

アドバイザー先の副業(地域貢献)制度：神戸市

出典

社会の変革に対応した地方公務員制度のあり方に関する検討会（第4回）

アドバイザー先の副業(地域貢献)制度：神戸市

「地域貢献応援制度」の概要

対象職員

- 一般職の職員
- 活動開始予定日において在職６ヶ月以上

対象活動

- 報酬等を得て行う、公益性の高い地域貢献活動
- 社会的課題の解決を目的とし、神戸市内外問わず地域の発展・活性化に寄与する活動

要件審査

- 勤務成績が良好
- 勤務時間外、週休日及び休日の活動
- 地域貢献活動として、許容できる範囲の報酬
- 過去５年以内に、活動する団体との契約、補助、指導、処分を行う職に就いていない
- 営利を主目的とした活動でない



（出所）神戸市行財政局人事課作成資料

Copyright © 2024 Aoyamashachu Corp. All rights reserved

アドバイザー先の副業(地域貢献)制度：神戸市

神戸市が抱える課題と制度導入の背景

- 地域課題の**多様化・複雑化**（ひきこもり、孤独への対応、こどもの居場所づくりなど）
- **地域の担い手不足**

- **市の職員**が、一人の市民として**地域課題の解決に参画することを後押し**する制度として「地域貢献応援制度」を導入

職員が地域活動に携わる意義

- 公務員として培ってきたノウハウを活用することにより、**地域活動が充実**
- 地域活動を通じて得られた経験によって、**職員の資質向上やスキルアップにつながる**

市民サービスの向上

（出所）神戸市行財政局人事課作成資料より

Copyright © 2024 Aoyamashachu Corp. All rights reserved

アドバイザー先の副業(地域貢献)制度：神戸市

実績・制度利用者の声

制度利用累計：96件（R6年3月末時点）

全職員数は約22,000名



活動内容：須磨海岸での障害者支援活動

須磨海岸を障害を持っている方や高齢者、小さな子供を持つ親など、皆が気軽に楽しめるユニバーサルビーチにすることを目的に、ＮＰＯ法人を設立。

副理事長として、法人団体の運営、企画、管理、渉外などを担当している。



活動内容：手話通訳活動

手話を必要とする市民が来庁されたことを機に手話を学び始め、より多くの人の役に立ちたいという思いから、NPO法人へ手話通訳者として登録し、手話通訳活動を行っている。

（出所）神戸市行財政局人事課作成資料

Copyright © 2024 Aoyamashachu Corp. All rights reserved